

2023

3

UNZEN
Destination
Marketing
Report

2023
March

雲仙市観光マーケティングレポート

Unzen City Tourism Marketing Report 2023年3月号

一般社団法人 雲仙観光局

UNZEN Destination Service

雲仙市観光 マーケティングレポートとは

データに基づく観光マーケティングの基盤として。

2022年4月に開局した一般社団法人 雲仙観光局では、市場環境や顧客ニーズを的確に捉え、費用対効果の高い事業を展開するため、“データに基づく観光マーケティング”を運営の柱に位置づけています。

「雲仙市観光マーケティングレポート」は、その一環として、国内の多様なビックデータから得られる雲仙市の観光実態や各種調査結果、また、雲仙観光局の取組みや提案を、皆さまにタイムリーにお届けするものです。

雲仙市の観光の“今”を知っていただきながら、事業所の経営戦略の立案をはじめ、教育機関や地域コミュニティなど、様々な場面で活用して頂くことを願っています。

INDEX

- ・雲仙市への訪問客数
- ・延べ宿泊客数・構成比(会員専用)
- ・日別宿泊者数(会員専用)
- ・将来予測(会員専用)
- ・今月の特集(会員専用)
- ※訪問客アンケート調査結果

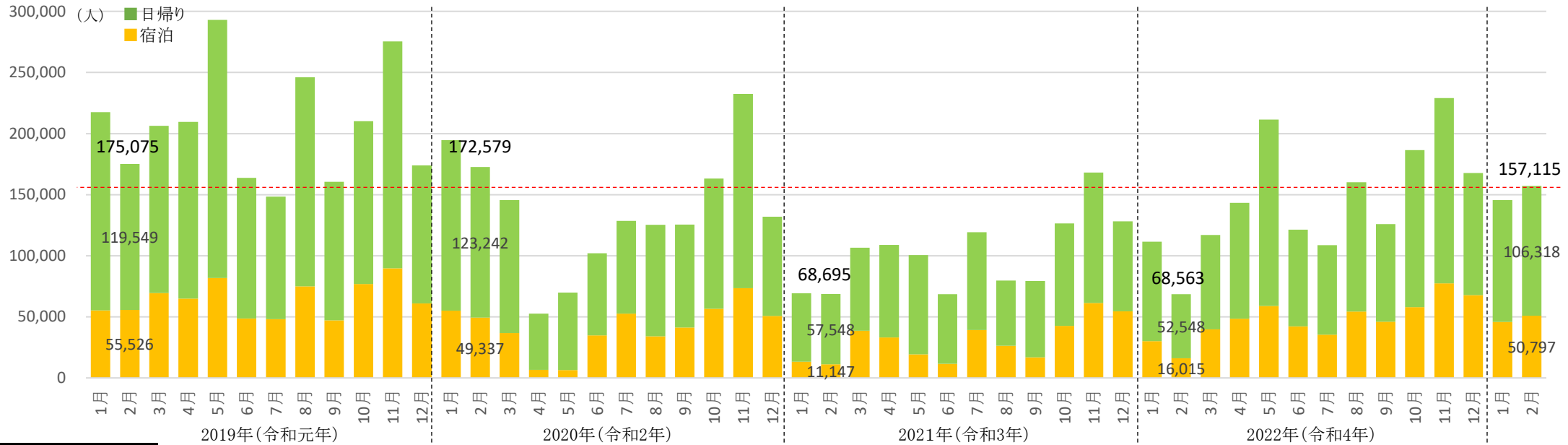
☰ 雲仙市への訪問客数 157,115人

2023年2月の訪問客数は15.7万人と前年同月比229%と増加し、コロナ前の90%の水準まで回復した。日帰り、宿泊とも増加したが、特に宿泊客は全国割の効果などを背景に前年同月比317%と大きく増加した。

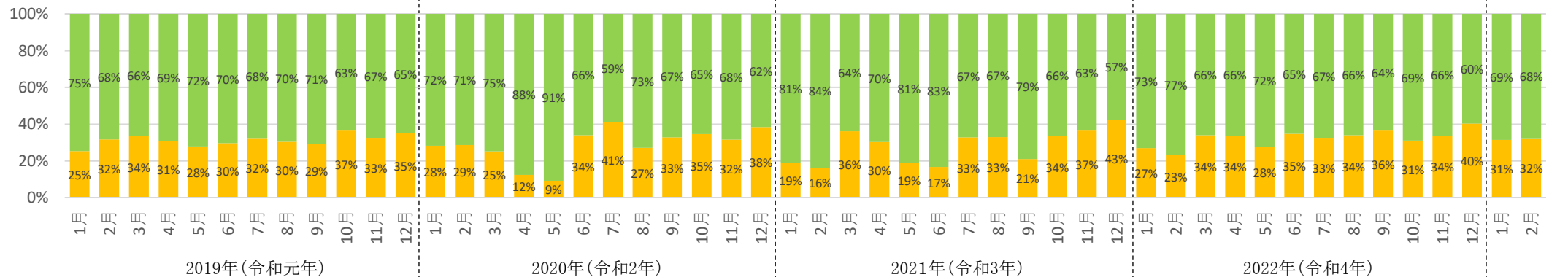
	訪問客数		
	日帰り	宿泊※	
先月比	108%	111%	
前年同月比(2021)	229%	317%	
コロナ前月比(2019)	90%	91%	

※延べ宿泊滞在数(例1名が2泊3日の場合は3名とカウント)

訪問客数



日帰り・宿泊構成比



延べ宿泊滞在数・ブロック別構成比

関東、近畿の割合はコロナ前を上回る

2023年2月の延べ宿泊滞在数の構成比をみると、九州が38%で最も多く、関東が34%、近畿が16%が続いている。関東の割合はコロナ前の2019年の31%を上回っており、大都市圏からの人の流れが確実に増加している傾向が窺える。

